

新型コロナウイルスワクチンの職域接種の実施について

2021年6月10日
北陸電力株式会社

当社は、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施することとし、本日（6月10日）、国へ申請しました。今後、ワクチンや必要機材等が届き次第、速やかに接種を開始できるよう準備を進めてまいります。

当社では、新型コロナウイルス感染症に対して、北陸電力送配電株式会社と合同で新型インフルエンザ等対策総本部（本部長：北陸電力社長）を設置し、事業継続計画に基づく感染予防・拡大防止対策等を実施しております。

当社としましては、新型コロナウイルスワクチンの職域接種に関する政府方針を踏まえ、ワクチン接種を進めることにより、地域の負担軽減、接種の加速化に貢献するとともに、従来からの感染拡大防止対策を継続し、北陸地域における新型コロナウイルスの感染拡大防止と電力の安定供給に努めてまいります。

■実施概要

接種場所：北陸電力富山支店、石川支店、福井支店（計3箇所）

対象者：北陸電力および北陸電力送配電の従業員のうち、接種を希望する者

ワクチン：政府より配付されるモデルナ社製ワクチン

開始日：2021年7月1日（予定）

<参考>主な感染拡大防止対策（従来より実施）

- 通勤・就業時におけるマスク着用
- 時差勤務、フレックスタイムの活用による混雑時の通勤回避
- 在宅勤務の促進
- TV会議・電話会議の積極的な活用
- 緊急事態宣言発令地域、まん延防止等重点措置対象地域への出張を原則禁止
- 座席の間隔の確保、飛沫感染防止ウォールの設置
- 従業員・家族の健康状態のチェックならびに風邪の症状がある場合の休暇取得

以上